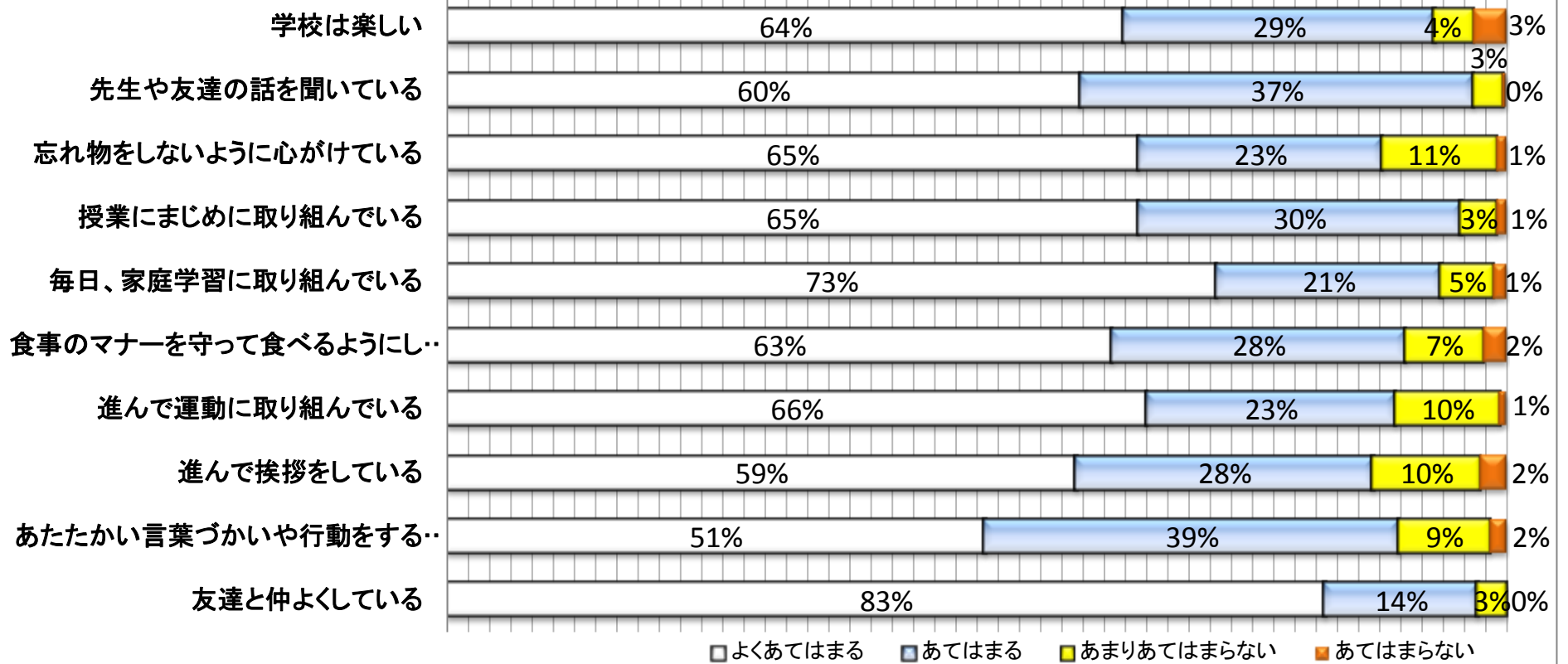


3 学期学校評価（アンケート）から

2回目の学校評価にご協力いただき、ありがとうございました。児童の自己評価、保護者の皆様の評価、及びアクションプラン（具体的な数値目標）の評価は次のような結果になりました。この結果をもとに、今年度の取り組みを見直して次年度へ進めていきます。

児童の自己評価

児童評価(全校)2月



○児童の自己評価は、1学期に比べて、A評価とB評価が合計の90%を超えた項目が多くなっています。児童の自己評価は高くなっています。「学校は楽しい」が86%から93%へ上がっていることは、うれしく思っています。

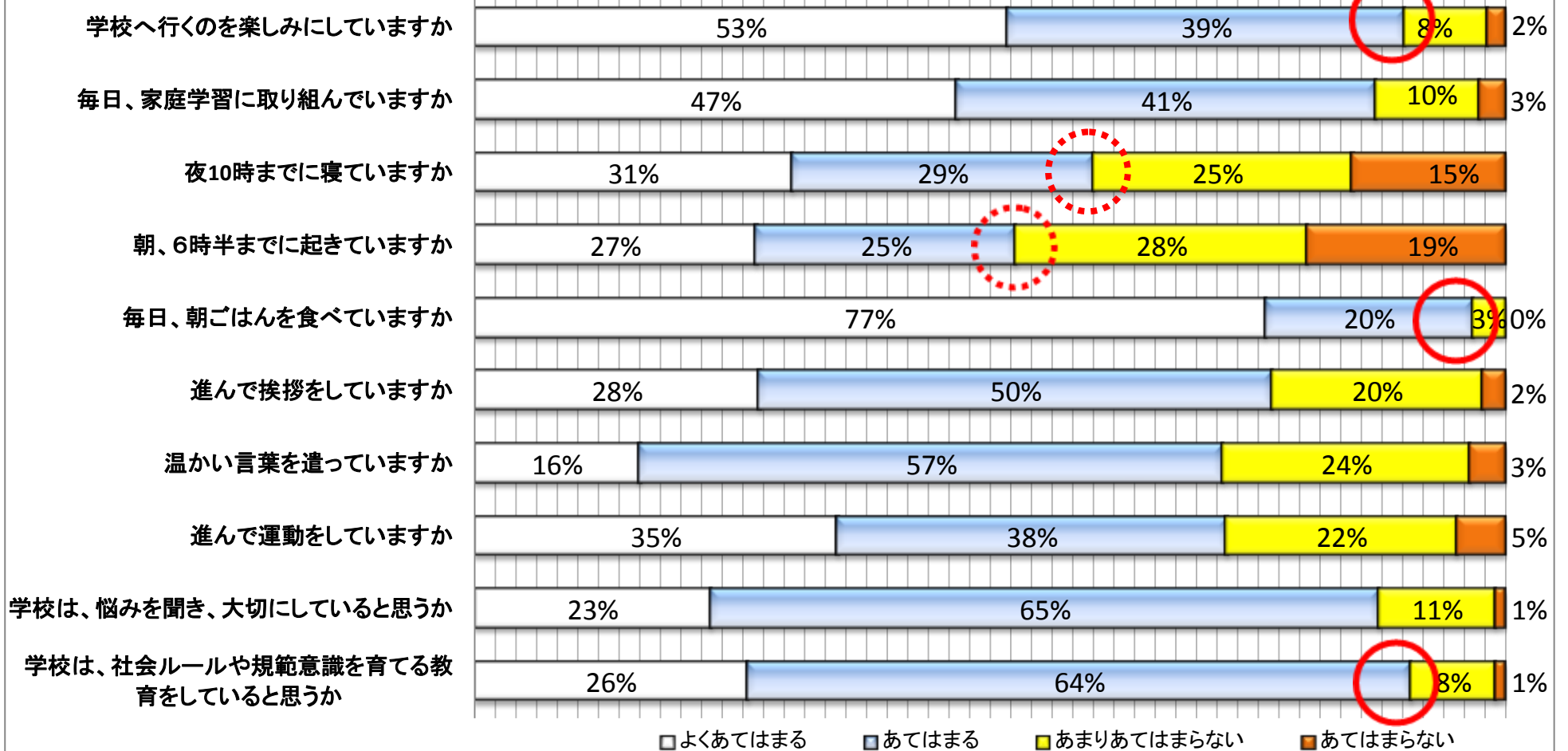
○今回、「授業にまじめに取り組んでいる」が95%、「先生や友達の話聞いている」が97%、「毎日、家庭学習に取り組んでいる」が94%と学習への意識が高まってきているなど感心します。校内を観ても、落ち着いて授業に取り組む学級が多くなっています。

●比較的評価が低かったのは、「進んで挨拶をしている」が87%でした。年間通して取り組んでいる挨拶運動ですが、今年は廊下で会っても「こんにちは」にも取り組んでいます。特に6年生は意識が高く、優しい感じで「こんにちは」と挨拶をしてくれます。ぜひ、校内に広まって学校の文化となってほしいものです。

●どの項目にも「あてはまらない」と回答している子供たちがいます。この子供たちへのサポートが一番必要です。残り少なくなった3学期ですが、教育相談の場を活かしながら、子供と子供を取り巻く人間関係づくりに取り組んで参りたいと思います。

保護者の自己評価

保護者アンケート結果【2月】



○今年も特別寒い日が続きましたが、92%の児童が「学校は楽しい」と答えています。この結果は学校行事の前後等、アンケートの実施時期によって違いがあります。普段の教育活動と学校行事のバランスを図りながら、常に楽しみなこと、目標がもてるような教育課程を設定していきたいと思えます。子供たち同士の間関係を高めていくことが必要です。

●評価が特に低かったのは、「10時までに寝る」「6時半までに起きる」でした。近年、特に増加したのはゲームやメディア等の長時間化です。メディア等の時間をコントロールできない児童、生徒の不登校、大人の引きこもりが社会問題となっています。現代的な課題ですが、学校とご家庭が同じ価値観で取り組んでいかなければならない大きな課題です。

保護者の方の評価は、児童の自己評価と比べると低い評価になります。挨拶と言葉遣いは、今後とも学校と家庭が連携して、粘り強く取り組んでいく必要があると考えます。今後とも同じ声かけをよろしく願います。

保護者のご意見より

※今回は、全てのご意見を掲載します。個々への回答はいたしません。職員間で共有し、必要な事項については、学校評議員会や職員会議で検討いたします。

- ・重点目標の他に「健康なからだづくり」として、入善町のように大休憩の時に乳酸飲料を飲むことをお願いしたいです。給食時には牛乳を飲んでいますが、給食費が少し増えてもいいと思っています。
- ・いつもご指導ありがとうございます。この方針で家でも話をしていきたいと思えます。
- ・いつもご指導ありがとうございます。家庭でも優しい言葉遣い、社会のルール、挨拶等気を付けて言葉がけしていきたいと思えます。お気付きの点があれば知らせていただけたらうれしいです。
- ・1, 2, 3のことを言われると親としては、もっと子供と取り組む必要があると思えます。学校での2, 3の活動を参考に家でも子供に意識させていきたいです。
- ・以前個別懇談会の時に担任の先生からお話を伺ったときに、教室で何かを取り組もうとした時に、うちの子は何もせずにはいたと話を聞きました。その後、先生は「なんで何もせんが？」と話したそうです。その時は何も言えませんでした。何で「どうしたの？」と聞いてもらえなかったことにがっかりしました。
- ・子供たちは先生方の前で丁寧な言葉遣いをし、子供たち同士では温かい言葉を模索しているように感じます。時には失敗する場面もありますが、学んでいると思えます。温かく応援したいと思えます。また、ご指導宜しく願います。
- ・「温かい言葉遣いや行動をする」が、学校ではきちんとできているのかが気になりました。力を入れて取り組んでいただきたいと思えます。
- ・ふわふわ言葉等その期間だけで、ふだんはひどすぎる言葉を使っています。宿題にむらがありすぎます。また、クラス別に差があります。平均にして下さい。
- ・子供の学習を、どのように教えればよいのか悩む。いつも丁寧に教えてくださり感謝している。子供がどんなところにつまずいていて、どうフォローしていけばよいのか教えていただけたら助かる。
- ・朝起きれない。歯の大切さを指導して欲しい。
- ・持ち物や服装の規則を守っていない子がいるのか、守っている子供からの不満の声が聞かれる。規則を守る取り組みもあつたらよいと思う。(中学生になるとルールが厳しいと聞いているので、高学年からでも規則を守ることの大切さを学ぶ取り組みがあるとよい。)
- ・以前に比べ、休み時間の運動量が少ないとのことである。何か運動できないか、検討ください。
- ・子供たち一人一人の様子を先生方がよく見てくださっていると感じます。ありがとうございます。
- ・今の〇年生は大人っぽい子は、本当に大人な会話ができて、しっかりしていると思う。しかし、中には子供っぽい子もいるので、大人っぽい子と子供っぽい子を比べないで見て欲しい。
- 宿題が多いように感じる。毎日眠い目をこすりながらやっている。できる子は難なくこなしていると思うが、うちの子はやつとの思いでやっている感じがする。
- ・いつもありがとうございます。
- ・家庭学習でテレビを見る宿題がありました。番組が決められており、習い事でかなり難しく、宿題ということで、普段禁止している食事中にテレビをつけることを許可しましたが、食事にも集中できず…。同じ番組を見て共通の話題をもつとのことだそうですが、それであれば、授業で教育番組やビデオを視聴し、感想を言い合ったりするのはどうでしょうか。
- ・校長先生が毎朝、学校前に立たれ元気に挨拶しておられる姿、すばらしいと思えます。行事ごとに顔を出され、ご苦労様です。
- ・いつもありがとうございます。この方針で引き続きご指導・温かい言葉遣いや行動をするのは良いと思うが、高学年ともなると、仲間外れや無視がとても陰湿になってくると思う。
- 傷ついている子供がいないように、先生方には目配りをもっとしてほしい。宜しく願います。
- ・9(一人一人を大切)は、先生によってだと思う。
- ・温かい指導がありがたい。学校でのことを楽しそうに話してくれる。
- ・いろいろな係や役割を進んで取り組んでいるのも、その頑張りを認めてもらっているからだと、ありがたく思う。
- ・先生が子供の気持ちをととても尊重してくださっているようで信頼しています。
- 心を読み取っていただき感謝しています。見習いたいと思っています。

アクションプラン結果

①毎日、家庭学習に取り組む

○児童自己評価 94% ○保護者評価 88%

②進んで挨拶、温かい言葉遣いや行動をする

○児童自己評価 87% ○保護者評価 78%

③進んで運動する

○児童自己評価 89% ○保護者評価 73%